

さいたま市民医療センターにて脳卒中でご加療中の方へ

当院では、脳卒中に伴う失調症状を呈する方を対象とした臨床研究を実施中です。この研究は失調症状についての知見を深めるための他施設共同研究で、丸木記念福祉メディカルセンターが中心となって実施しています。

【研究課題】

脳卒中に伴う運動失調患者のバランス能力の特徴とその回復過程
—多施設共同研究による検討—

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 さいたま市民医療センター 診療技術部リハビリテーション科

研究責任者 佐藤 博文（リハビリテーション科主任）

担当業務 データ収集・匿名化・データ解析

【共同研究機関】

研究機関 丸木記念福祉メディカルセンター 山崎雄一郎（主任研究施設）

 埼玉石心会病院 小林陽平

 健康科学大学 高村浩司

 埼玉医科大学 新井智之

担当業務 データ収集・匿名化・データ解析および統括

【研究期間】

本研究の実施許可 ～ 2023年3月31日

【対象となる方】

本研究の実施許可 ～ 2023年3月31日の間に脳卒中を発症し、当院回復期リハビリテーション病棟に入棟された方の中で、小脳や脳幹部における障害に伴い、運動失調を呈した方。

【研究の意義】

これまで失調症状を呈した方の研究はいくつかありますが、長期的にその回復過程を追ったものは見当たりません。適切に失調症状の評価を行い、治療を提供することで、転倒予防等につながることを期待できます。

【研究の目的】

回復期リハビリテーション入院後から退院時までの心身機能の評価を行い、失調症状を呈する患者さまの回復過程に合わせた評価方法の探索や、今後の治療戦略構築を目的とします。

【研究の方法】

この研究は、さいたま市民医療センター倫理委員会（および丸木記念福祉メディカルセンター）の承認を受け実施するものです。回復期リハビリテーション病棟入棟後より、月に1回ずつ心身機能の評価を行い、データとして集積する研究です。通常の診療の範囲内での評価を元に行いますので、特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

※得られたデータは研究参加施設における研究責任者と共有し、各施設内で分析を行います。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

あなたの心身機能の評価から得られたデータは、丸木記念福祉メディカルセンターおよび埼玉石心会病院に送られ解析・保存されますが、送付前に患者 ID 等の個人情報を削除、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、当研究室において佐藤博文が、個人情報管理担当者のみ使用できるパスワードロックをかけた USB メモリーに保管し、鍵のかかるロッカーで厳重に保管します。ただし、必要な場合には、当研究室においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がありましたら研究責任者へお尋ねください。

この研究に関する費用は、埼玉県理学療法士会の研究助成金から支出されています。尚、あなたへの謝金はございません。

2020年7月1日

【問い合わせ先】

さいたま市民医療センター 診療技術部リハビリテーション科 佐藤博文
住所：埼玉県さいたま市西区島根299-1
電話：048-626-0011